

刊夕日一廿月二十



定額一圓五錢... 印刷所 常務警日新聞株式會社

### 信仰身の上相談

眞 繼 雲 山

#### 餘生十年刑餘の身

【問】私は學窓(師範)を出てから小學教員約八年間商業興信所員約一年、それを止めて郷里の農村に起臥すること半歳の後、稅務署屬判任官といふ官吏となつて京阪神を中心として六年間收稅の任に當りました。この間に都市の商工業者や富豪、給生活者などは俳優力士藝妓娼仲居など有らゆる人間生活の裏面を探索調査する機會を得て、人生學を二分に研究しつゝしたものでありましたが、魔がさしたといふものでありませうか、或る大商家より道ならぬ收賄をした事が發覺して、瀆職罪名の許に未決三ヶ月、既決半年のあひだ鐵窓のもとに苦役に服し、今春漸く出獄したものであります。郷里にかへる面目もなく、今迄の知人をたよりに就職する道もなく妻と二人で失業のどん底に落ち、只今は見知らぬ當市に潜居して居ります。他人を欺かぬ限り就職の道もなく、少しもせめてな職につきかけたいかと思ふと、舊罪の露見でフイになり、前途は全く眞つくりです。僅かに先生の宗教欄に慰められたので、返つても見なれぬかと思ふと、世界に轉向し、更生したへと思ふので、宗教家として立てる見込みがございませう

#### 入信の勝機縁

【答】職業に貴賤の別は固よりありませんけれども、屠殺場の牛ころしよりは神の使徒として人を助けるやうな役目が望ましく、ひとくえらぶならばより意義あり光輝ある生業を求むべきです。あなたが小國民を教育すると云ふ尊い育英事業の縁に會ひながら半途にして、それを振り棄て、昔から人に嫌はれやすい收稅吏に轉向されたことは何んと云ふことか。...

#### 【朝】

みそ汁—ねぎ  
茶わんむし—えび  
ごうぼう—なまぶ

#### 【晝】

くわえ—青味—たまご汁

#### 【晩】

にしめ—かんぴよ  
さつま芋—がんもどき

しても惜しいことでした。尤も稅務署員なればとて大切な國家機構の一員として無くてはならぬ役目です

から、それを不可とする意味は少しもありませんけれども、收賄贈といふ誘惑の機會の多いその職業に意志の弱いあなたが(つまり意志が弱かつたのですから)轉向された所に失敗があつたと思ひます。

あなたが收稅吏としてどれほど苛酷訴求されたか否かは知りませんが、如何にあなたが寛宏であらうとしても、現行法規はそれを許さないでせうし、法規通り正しく收稅されてゐたとして、擔稅者の方から見れば法を恨まずして、ウヂ虫のやうに(誤まつてはるゝか)あなたを恨んだでせう。その市民の恨みの一念がこりかたまつてあなたの業力がそれを克服しきれなかつた爲めとうとう鐵窓裡にその怨嗟を解消せねばならなかつたのではないかと云ふ風にも私は宗教的に考へます

免もあれ過ぎ去つた事はモウ致し方ないあなたは既に懺悔更生してゐられるのですから顧みてやまいと云ふのは無い管心地觀經には「懺悔の水をもつて塵勞を洗へば清淨の器となる」とありまして、佛敎は懺悔を最も尊重といたします。業報差別經には人もし重罪を造るもなし終りて深く自ら責め、懺げして更に造

らずんば能く根本の業を抜かんとあります。造らない事が、重点であることは申すまでもないでせう。 つく

**喜多流 謠曲と仕舞の**  
お稽古をお勧め致します  
平田町六九  
喜多流 謠曲 白土會  
電話二二七番

**喜多流 謠曲と仕舞の**  
入院應需 **渡部 外科**

**全外 般科** 醫學博士 **渡部 義夫**

**小兒科** 女 醫 **渡部 きい子**  
平町田町大通り(電話二七七番)

**貸切の御用命は!!!**  
獅子吼 四四九ノ勢デ  
眞先ニ... (マツサキ)  
三九二タクシーへ!!!

**時計ト蓄音器!**  
東京音頭 唄 勝太郎  
千鳥格子 市 勝太郎  
丹下左膳 二 三三吉  
其他流行唄各種入荷致しました。

**金光堂**  
電・一九五

昭和八年度棹尾の大奉仕  
全商品 一割引... 大賣出し  
靴... 附屬品進呈  
期間—十二月 中  
好評—定評有る... 大塚の靴  
ボックス半靴 五〇〇より  
編上靴 六〇〇より  
◎七五三御祝... 小供靴 七〇より  
御用命は... **大塚 製靴部**  
運動具部  
平・田町 電話七十七番

**歳末大賣出し**  
歳末も愈々押し迫つて参りました非常時日本が更に非常時をつぐるを呈してゐます。此の秋に際會し弊店と御力ながらお客様本意として...  
よく備つた店 買よい店 確實な店  
をモットーとして聊か擴張を圖りました。尙眼鏡部にも最も衛生的な検査室の設備をなし簡単に眼鏡の精品をお上げする事が出来るやうに致しました。歳末から年始にかけて、これら各種品を全部景品付で奉仕して皆様の御満足に添ふつみで居ります。是非一度御來店の程をお待ち申して居ります。  
平町二丁目  
**根本 眼鏡店**  
時計部  
電 六〇七

**難波 波**  
内科一般  
醫學博士 **難波 睦**  
平町大町新川端  
電五〇二

# 郷土祭り

## 偉人の史實を

### 劇に組立て

#### 女生徒等が主演

既報過般準備中であつた平第二小學校の郷土祭は愈々来る二十七日開催する事に決定本日午後二時半より應接室に於て立案委員會を開き種々協議したが當日の主なる出演目は一年生「私

- 一、水利改良費負擔金繼續年期支出方法變更の件
- 一、水路敷地處分の件
- 一、事業國庫補助金立替

## 求人が激増

### 歳末の職業紹介

平職業紹介所では年末も差迫つたので求職者の増加を見越し各方面に求人開拓中の處平窪地内夏井川改修工事場より人夫二百名、警崎村地内藤原川改修より二百名、原町道路工事場より百名等の大量人夫の募集がありまた小名濱江名豊間等からは鯛の大漁で粕人夫の申込みを受けて居る等反つて求人側が多いと

## 小川江筋

### 工事は……

#### 組合が請負

既報小川江筋組合では昨廿日團體事務所樓上で總會を開き組合改修工事費の組合負擔金起債法其他六件を附議せる結果満場一致全案を可決したので組合負擔金一萬七千七百圓を起債する事

## 不良農具が

### 農村に侵入した

#### 郡農會が性能の試験

石城郡農會では目下各農村に多數賣込まれて居る粗すり機のうちに可なり不良品が高價に賣込まれて居るのに鑑み各種粗すり機の性能試験を行つて優良農具の標準を一般に知らすべく計畫中である

## 構成教育

### 平町の講習

平町各小學校教員の構成教育講習會は来る一月八日午前十時より第二小學校に於て開かれるが講師は元第一小學校教員目下東京新建築工藝學院講師齋藤利彦氏である

## 放牧場を

### 組合が指定

小川村産馬實行組合では放

## 鮫川江總會

### 諸案件附議

鮫川江筋組合では本廿一日午前より團體事務所樓上に於いて臨時總會を開き左記諸案を附議した

一、組合債及償還方法變更の件

慌しい非常時の歳末が押迫つて警察でも街でも色んなトビツクが大賣出しの様

「大賣出しも結構だが博士號を斯うジャン〜大安賣されちや文部省も取締りに



## 巷の話題

困るだらうねだからサ、長崎醫大の大安賣にビックリしてその博士製造高を調べて見たら驚いたが驚いたやうな京大なんか毎年百名足らずの卒業生なのに博士をもらふのが百二、三十名もあるんだとサ、ホウ、まるで叩き賣り見たいいなもんだね歳末の大安賣だつてさうはおろすまいに……」

となつた尚工事は組合の請負と決定したので臨時職員三名の増員を行ふと

アールトキーハインツリユーマンリエンダイアス主演「人間廢業」

世界館 松竹時代劇高田浩吉、千早昌子主演「大岡政談」

川崎弘子主演「暴風帯」

鈴木澄子主演「月形半平太」

平職業紹介所報告

人を求める方

△船員 三十五才 委細面談

△雑役 三十才 委細面談

△看護婦見習 二十前後

△商卒 給料面談

△トラツク助手 二十前後

△尋卒 給料面談

△回職を求める方

△給仕 十七才 商卒 給

△料面談

△漁業雜役 二十五才 高

△卒 給料面談

△自動車運轉手 二十三才

△外面談

「へえ、それも大變ですがあの線が出来てからちうもの子供の遊び場所がすつかりなくなりおまけにあの附近で遊んでるようもんなら工夫の奴等ア小つびどく子供等ア怒鳴りつけるんで……へえ、汽車が来なくなつたら子供等も樂々遊べるちうもんですワイ……」

「君いよいよ正月明け早

△電工手 二十五才 尋卒 給料面談

△店員 二十七才 高卒 給料面談

平町人事

△回死 亡

△南町七二 當時東京市荒川區尾久九ノ二九八八齊藤竹次郎(四六)

△胡摩澤一四 當時東京市大森區三ノ一六七五堀カツヨ(四ツ)

## 耳鼻咽喉科専門 大和田醫院

平町南町 電話一〇七

## 看護婦急派の求めに應じます

平町南町 電話三〇七番

## 平看護婦會

電話三〇七番

々から大阪運輸事務所では漢字交りの電報を發受信する計畫なそうだね「ホウそれは珍しい、何んせ假名書きの電報ぢや一字誤つても一字抜けても全然意味が違つたり不明だつたりするので弱らされるからなそうだ漢字交りにすれば(今夜着く、小島來とれ)を(今夜着く、こしまき取れ)なんてあわてなくとも済むわけさワツハツ……ワツハツハ

## 師團長宮殿下の有難き御思召に依り本紙献上の榮に浴す

## 師團長宮殿下の有難き御思召に依り本紙献上の榮に浴す

## 明日の部

前七〇〇基礎英語講座

後五三五 受験講座「英文一五川春水

師團長宮殿下の有難き御思召に依り本紙献上の榮に浴す

# 師團長の宮!

## 御機嫌麗はしく

### 平驛頭擧手の禮を賜ふ

#### 沿道に奉迎の人々感激

御待ち申上げたけふ東久邇第二師團長宮殿下には御機嫌麗はしく磐越線午後十二時五十分平驛着列車(三春にて積雪の爲め約十分間延着)にて

### 御到着 遊ばされ中ホ

ムにて山崎在郷軍人聯合分會長、井上、野崎、萩原草野各縣議、青沼平町長に單獨御拜謁を賜り平驛長の御先導にて

### 御英姿 豊かに驛頭迄

## 坑夫服に御召替

### 坑底深く御視察

#### 御疲れの模様だになく

斯くて磐城炭礦淺野會館に入御貴賓室にて少憩前川專務より炭礦の状況を

### 言上し

この間菅原所長令嬢磐女四年生菅原美代子(七)さん及び飯塚玉枝さん羽田みや子さんがお給仕申上げ、夫より既報の如く産業奨励の

### 有難き

御思召より坑夫の作業服に御召替、綴堅坑のケージに倉茂參謀、赤土内務部長、渡警察部長御

御足を運ばれ附近に塔列せる在郷軍人其他に擧手の禮を賜り自動車に御乗、田町大通りより元郡衙前通りを経て本町、紺屋町、研町、長橋町を御通過、一路つがなく磐城

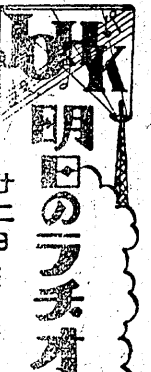
## 輝く光榮

### 國家の礎石に

#### 一人々々御拜謁

久邇宮第二師團長宮殿下には既報の如く明後廿三日午前九時御旅館を御出發小名濱、豊間等を御巡視して當日正午磐城片倉製糸工場にお成り遊ばされるが其節同工場内に於いて日清日露の兩役に出征して戦死した軍人の遺族七名及び同じく傷痍軍人九名の者に對し特に一人々々拜謁を賜る由にて此の光榮に浴するは左記十六氏である

- (戦死者遺族) 紺屋町緒形 惟視、南町齋藤般次、田中町沖野仙五郎、古鍛冶町小野喜和、八幡小路齋藤テイ、田町比佐ミナ、紺屋町佐藤ヨネ
- (傷痍軍人) 田町岩本重雄、古鍛冶町端山正男、白銀町大和田芳吉、一丁目飯田近治、七軒町芳川祐一、二丁目伊關房次、中町小



### 明日のラジオ

今晩は北西の風晴曇明日は南西の風曇後晴

#### 今晩の部

- 後六、〇〇(子供の時間) 童話劇「學者と村の人達」
- BKコードモサークル
- 後六、二五 英語講座 鈴木富太郎
- 後七、三〇 講演「故村山龍平氏の想出」末廣重雄

#### 漫談の夕決算

既報去る十四日午後六時より聚樂館に於て開催された平青年團の資金造成「漫談と映畫の夕」は入場料二百七十圓五圓を得支出左の如く結局百五十一圓八十五錢の利益を擧げた

#### 明日の部

- 前七、〇〇 基礎英語講座
- 前九、一〇 料理献立「クリスマス料理三種」朝倉長吉發表
- 前一〇、三五 家庭講座
- 後〇、〇五 浪花節「瀧口三郎兵衛」東家愛樂
- 後二、〇〇 家庭大學講座「時の經濟の實話」法學博士下村宏
- 後五、〇〇 東北民俗行事講座(第十講)中道等「南部と津輕に於ける年末年

#### 開始の行事

- 後五、三五 受驗講座「英文」佐川春水
- 後六、〇〇 子供の時間 お話「型紙で刷る面白い年賀状」杉浦基史郎
- 後六、二五 基礎佛語講座(終講)目黒三郎
- 後八、〇〇 獨唱と管絃樂一管絃樂喜劇劇「マルタ大阪交響樂團
- 後八、四〇 連續ブデオドラマ「復活」(第二回)昇曙夢原案 A.K.文藝編輯

## 平商辯論入賞者

### 昨日の大會に審査決定

既報昨日午前十一時より音樂部と合同開催された平商の秋季辯論大會の入賞者は左の如く決定各賞状を授與された

- 1(純正なる若人の意氣) 五年山田正直 2(守れ極東の平和) 一年小澤幸三 3(時局に目覺めよ) 二年鹽澤友吉 4(我が殉國の精神) 三年岡田彦太郎 5(慘中の人道) 一年松島精

## 珠算の少年名手

### 競技會に優秀な成績

既報平第一小學校では昨日午後一時より同校講堂に於て丹野訓導係りの下に第二十一回珠算競技會を催した

が選手は尋五以上各組四名宛の四十四名で各學年の成績優良児童は左の如くである

- (〇印は満點)
- (五年)市氏美徳、高階文三、杉本光男、會川和三郎、富岡歳雄(六年)〇安齋光男、〇政井喜八郎、坂本行藏、大野泰志、小齊新平(高一)大越元吉

## 裁判所だより

既報飯野村大字上荒川字堀ノ内九〇農佐藤泉(七三)が村長の印を盗用印鑑證明書を偽造作成實父專一郎氏所用の田畑を抵當に他より合計約千圓を借用した公私文書偽造公正證原本不實記載行使詐欺事件の公判は昨日

美味で! 評判の... イワキ サロン 電 352

更の件... されちや文部省も取締りに... おうい、オツカア、うちの... ら大變だ位は判るだらう... 「君いよ」正月明け早ワッハッ...

# 銘劍秘刃録

【禁無斷轉載上演映畫】

寶井馬琴 演  
山本英春 畫

第一百九回 此處に崇る妖刀  
村正はよく斬れる

浪人がおゆきを引抱へたまゝ、傍へに落ちたる刀の包みを拾ひ取り淺草の方へと走も行かうとする處へバツ／＼と五六人

○「河合氏」  
浪「オ、各々好い所へ、この女を……」

○「心得た」  
と手拭取つてさるぐつわ其儘引擔いで何處ともなく立去つたるは同じ悪黨仲間と見える、此方は柴崎町の浪宅に采女は一人おゆきの歸りを待ちわびて

う「つひに出ぬ夜道の中ノ郷まで使ひにやつたが、歸りの遅いは若しや途中で悪者にでも出過ひはせぬか、迎ひに行きたくも足腰立たず、氣遣はれる事ではあるわい」

と、昇り口まで走り出て案じて居る處へ路次を入り來る以前の浪人、面深に頭巾を被つて先きに立ち後より一人是も面を抱んで附き添ひ

「此處だ〜」  
とさゝやき合ひ入口の戸を引明けると内には采女がおゆきと思つて  
采「オ、おゆきか、待ち兼

て居た」  
といひながら見れば思ひの外曲者ゆゑギョツとはしたが、さすが兩刀を帶する身とて驚きたる氣色も見せず、跳り退いて枕許の刀を引寄せ



采女

采「お手前達は何方でござる」

浪「某は浪士組の河合だ」  
采「ウム、浪士組とは豫て聞及んであるが、シテ何しにござつた」

河「貴公の命を貰ひに參つた、覺悟さつしやい」  
といふが否やスラリ刀を

抜き放つた  
采「ヤア理不盡なり、理由も語らず突然刃を抜くとは……」  
といひながら控を楯に己れも一刀の鞘を拂つて、油断なく左右へ眼を配つた  
河「仔細を聞かば冥途の障り、ソレやつて了はつしやい」

○「心得てござる」  
と一人の曲者、覺悟をせよと切り込むを、天方采女は座したる儘に体を轉しヤツと附けたる片手正眼聊かの透もない、河合はこれを

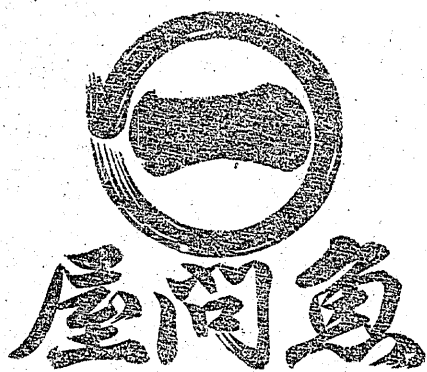
と又切りかゝるを浪人は冷笑ひ  
河「しほらしいその心底に愛でなぶり殺しと思つたなれど、一思ひに息の根を留て呉れるゆゑ、覺悟しろよといひながら、左の肩先へ深く斬り下げたなれば固より弱り果てたる天方采女終に其儘息は絶えました  
河「脆い奴だ」  
とかたなの血を押ぬぐつて鞘に納め、行燈の明火を掻き立て、戸棚の内より取出したるは古びたる錦の切れに包みたる系の一卷、開き見てニツコリ笑つて懷にをさめて御く勢だつた  
仙「ヘエこの死體は」  
河「されば」  
と暫らく老へて

河「この儘にして置かば後日の面倒……ウム幸ひこの萬藏へ死體を入れて貴公御くらだが隅田川へ押し流して了はつしやい」  
仙「承知いたしました」  
と曲者は采女の死體を古萬藏へ入れ連尺取つて肩にかけた。

重病人ゆゑ左右へ眼を配る透きを得たりと斬り込む浪人、その刀を受け損じ、肩先へ斬り附けられアツと仰向けに反り返る、浪人は持つたる刀をジツと見て  
河「ウム村正は能く切れるなア」と思はず口走るを采女が聞いて  
采「ナニ村正が切れるとな河「如何にも村正の銘刀、冥土の土産に能く見て置けと刀を眼前へ突附けるを采女は一目見て  
采「ヤア此刀は」  
河「よも見忘れは致すまい先刻おゆきに持たしてやつた千吾村正だ」  
采「さてはおゆきを殺害して奪ひ取つたか憎い曲物」  
と又斬り掛る采女のたふさを引摺で  
河「冥土の障りゆゑいふまゝいとは思つたが、おゆきを殺したと思はれるも残念ゆゑ、一言いつて聞かせるがコレ采女おゆきは疾うから某と通じてゐたのだ」  
采「エツ」  
河「何と肝が潰れたか、今夜其方を殺しに來たのも實はおゆきの差金だ」  
采「スリヤこれまで心を盡し、介抱いたして呉れたは河「ウム、皆いつはりだ、それを眞と思つてゐたその方は大馬鹿だ、今夜貴様を亡き者にして、天方の系圖を此方へ巻き上げ乃公が天方と偽名して大仕事をやる心算だから、草葉の蔭で見てるよ」  
采「ヤア汝れ等に天方の系圖を如何で渡すべきや」

見て味をやるなど進み寄り河「病みほうけたる瘦浪人切り榮もあるまいが、刀の切れ味試して見ん」  
といひながら浴せかけたるをガツチリ受け止め、二太刀三太刀渡り合つたが、對手は二人、此方は一人、殊に立座りの自由ならざる

ほしやなぎ  
いかの鹽から  
鱈の子



店理代平命生本日本大最優最  
榮盛賀志  
(三一電)目丁四平

## 三井呉服店

平電話三八番

七五三 尺三帶 錦紗友仙 御紋附  
祝 着 富士絹友仙 モス友仙  
衣裳 御紋附 江戸襦 御召 袴地

品景  
特等……二十圓 商品券  
一等……九圓  
二等……五圓  
三等……三圓  
反物外風呂敷御手當貴

### 特賣

十二月十七日ヨリ  
奉仕品山種  
お買上金二圓毎に福引券呈上

### 歳暮大賣出し

醫學士 川井重之  
女醫、川井安子

## 川井内科診療所

電話一八一番

専門 内科一般  
宅診 内科は何でも診療致します  
往診 呼吸器病ばかりではあまりせん  
平町南町六五